## 6 結婚・子育て支援策

# (1) 重要と考える子育て支援策

問21 あなたが今、あるいは、これから奈良県で結婚・子育てをするにあたり、次の①~⑯の各項目について、<u>最重要だと思うもの1つに◎をつけ、次に重要だと思うもの2つに○をつけて下さい。</u>

重要と考える子育て支援策をみると、男性では「子育てにかかる経済的支援」が 1.12 点で最も多く、 次いで「所得の向上」が 0.83 点、「保育所等の保育サービスの充実」が 0.37 点となっている。

女性では「子育てにかかる経済的支援」が 1.14 点で最も多く、次いで「所得の向上」が 0.77 点、「保育所等の保育サービスの充実」が 0.46 点となっている。

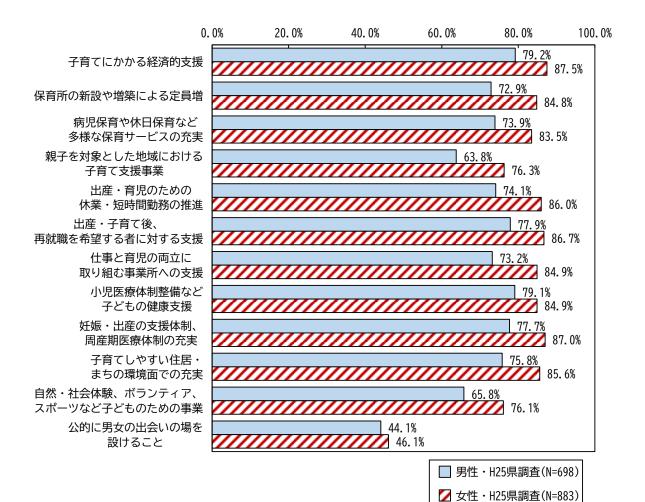
#### 0.2 0.4 0.6 0.8 1.12 子育てにかかる経済的支援 0.37 保育所等の保育サービスの充実 0.72 0.07 親子の仲間づくり 0.04 0.19 気軽に相談できる場所づくり 男性の育児休業・休暇取得の推進 0.19 働き方改革の推進・ ワークライフバランスの向上 0.14 出産・子育て後 再就職を希望する者に対する支援 0.37 0.13 子育てしやすい住宅施策 0.09 0.13 地域の遊び場の充実 0.09 自然・社会体験、ボランティア、 スポーツ活動など子どものための事業 0. 05 0. 09 行政が行う出会いの場の提供等の 結婚応援事業 0.11 0.08 結婚について相談できる 0.05 地域サポーターの存在 0.05 子育てについて相談できる 地域サポーターの存在 0.06 0.83 所得の向上 0.77 0, 14 ■ 男性・R5県調査(N=392) 子どもに対する医療制度の充実 ✓ 男性・H30県調査(N=301) 産後ケアに関する制度の拡充 0.10 ▼ 女性・H30県調査(N=464)

図表 重要と考える子育て支援策(3つ選択)

※最重要=2点、次いで重要=1点として合計し、対象の母数で割った値を得点とした

- ※「③親子の仲間づくり」「④気軽に相談ができる場所づくり」「⑩結婚について相談できる地域サポーターの存在」「⑬子育てについて相談できる地域サポーターの存在」「⑭所得の向上」「⑮子どもに対する医療制度の充実」「⑯産後ケアに関する制度の拡充」は今回調査からの新規項目
- ※「⑧子育てしやすい住宅施策」「⑨地域の遊び場の充実」は H30 県調査では「子育てしやすい住宅施策やまちの遊び場の充実」となっていた

#### (参考) 図表 重要と考える子育て支援策(H25 県調査)



# (2) 奈良県は結婚して子どもを生み育てやすいところだと思うか

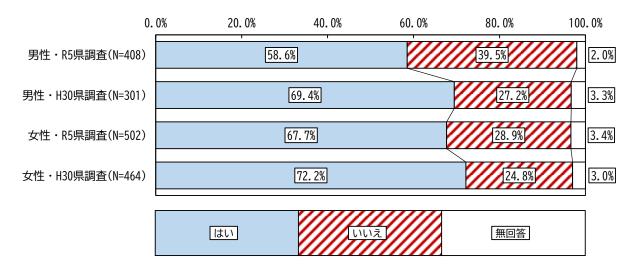
問22 奈良県は結婚して子どもを生み育てやすいところだと思いますか。①あてはまる番号に○をつけ、②③その理由について、あなたが感じている奈良県の イメージに<u>あてはまる番号すべてに○をつけてください。</u>

## ①奈良県は結婚して子どもを生み育てやすいところだと思うか

奈良県は結婚して子どもを生み育てやすいところだと思う人は、男性では 58.6%、女性では 67.7%となっている。

前回調査に比べて、「はい」の割合が男性で10.8 ポイント、女性で4.5 ポイント低下している。

図表 奈良県は結婚して子どもを生み育てやすいところだと思うか

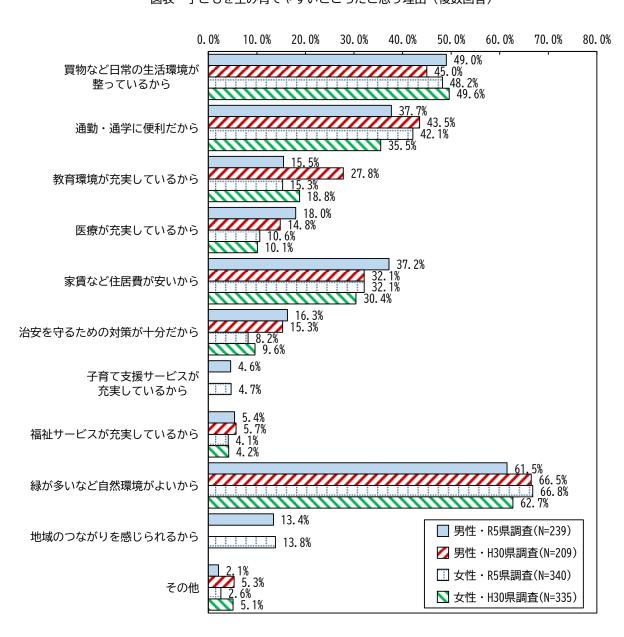


## ②子どもを生み育てやすいところだと思う理由

子どもを生み育てやすいところだと思う理由をみると、男性では「緑が多いなど自然環境がよいから」が 61.5%で最も多く、次いで「買物など日常の生活環境が整っているから」が 49.0%、「通勤・通学に便利だから」が 37.7%となっている。

女性では「緑が多いなど自然環境がよいから」が 66.8%で最も多く、次いで「買物など日常の生活環境が整っているから」が 48.2%、「通勤・通学に便利だから」が 42.1%となっている。

男性と女性を比べると、男性で「治安を守るための対策が十分だから」が 8.1 ポイント、「医療が充実しているから」が 7.4 ポイント、「家賃など住居費が安いから」が 5.1 ポイント女性より高く、女性では「緑が多いなど自然環境がよいから」が 5.3 ポイント、「通勤・通学に便利だから」が 4.4 ポイント男性より高くなっている。



図表 子どもを生み育てやすいところだと思う理由(複数回答)

※「子育て支援サービスが充実しているから」「地域のつながりを感じられるから」は今回調査からの新規項目

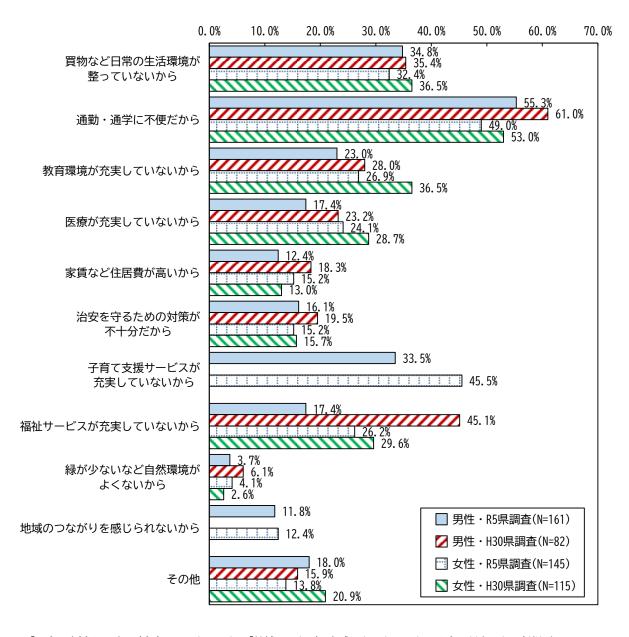
### ③子どもを生み育てやすいところだと思わない理由

子どもを生み育てやすいところだと思わない理由をみると、男性では「通勤・通学に不便だから」が55.3%で最も多く、次いで「買物など日常の生活環境が整っていないから」が34.8%、「子育て支援サービスが充実していないから」が33.5%となっている。

女性では「通勤・通学に不便だから」が49.0%で最も多く、次いで「子育て支援サービスが充実していないから」が45.5%、「買物など日常の生活環境が整っていないから」が32.4%となっている。

男性と女性を比べると、男性で「通勤・通学に不便だから」が 6.3 ポイント女性より高く、女性で「子育て支援サービスが充実していないから」が 12.0 ポイント、「福祉サービスが充実していないから」が 8.8 ポイント、「医療が充実していないから」が 6.7 ポイント男性より高くなっている。

### 図表 子どもを生み育てやすいところだと思わない理由(複数回答)



※「子育て支援サービスが充実していないから」「地域のつながりを感じられないから」は今回調査からの新規項目